富安道義関係史料調査目録

本目録は、『柳川古文書館館報』第5号（2026年3月31日発行）の掲載論考「富安道義と関係史料について―美術と趣味に生きた柳川人一」（植野健造氏執筆）において、紙幅の都合上、一部省略した「富安道義関係史料調査目録」の全件目録である。
館報には①絵画類、⑥日記類（「内容」の項目を除く）を掲載しており、本目録には②掛幅類（書）、③系図・系譜類、④画帳その他、⑤色紙類、および⑥日記類に「内容」の項目を加えている。

① 絵画類

調査番号	史料名	作者	制作年	品質・形状	寸法（縦×横）	寸法2（縦×横×厚）	銘文・他	備考	史料番号
1	柳川風景	江藤純平?	制作年不詳	油彩・カンヴァス、額装（ガラス入り）	37.5×45.5cm　8号F	額　51.6×59.1×4.7cm	左下：江？□？　「松」	※富安富士男氏提供資料では、江藤淳平（1898－1987）となっている。	15
2	若王子より北　里谷山東麓	Tosaki？	1911年（明治44年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	22.8×31.0cm	額　43.0×54.4×2.5cm	左下：Tosaki. 1911　裏面左下：若王子より北　里谷山東麓　裏面マット貼紙：若王子より北　里谷山東麓	備考：富安富士男氏提供資料では、田崎？「若王子より北里谷山東麓」となっている。	2
3	猫	山田隆憲	1931年（昭和6年）	パステル・紙、額装（ガラス入り）	31.8×23.4cm	額　51.7×40.5×4.5cm	右下：T.Yamada 1931		12
4	津屋崎海岸	榎本？Kotei	1921年（大正10年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	34.7×51.6cm	額　49.0×64.2×2.4cm	右下：KŌTEI. ENOMOTO. 1921. TSUYASAKI		1
5	農村風景	望月省三	1919年（大正8年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	34.5×51.2cm	額　48.7×63.6×2.5cm	右下：S.MOCHIZUKI 1919　裏面板貼紙：農村風景　望月		5
6	聖橋とニコライ堂	赤城泰舒	1930年（昭和5年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	33.7×45.7cm	額　48.5×63.6×2.8cm	右下：Akagi Yasunobu 1930-　裏面：「富安道義」（朱スタンプ印）蔵　聖橋とニコライ堂　赤城一九三〇　光風会（復興）展（縦書き）　裏面板貼紙：聖橋とニコライ堂　赤城　1930　光風会（復興）展		6
7	草千里より杵島岳	赤城泰舒	1929年（昭和4年）？	水彩・紙、額装（ガラス入り）	28.5×38.4cm	額　49.8×61.6×2.5cm	左下：Akagi Yasunobu　「？」白字主円印（判読不明　Y.Aか？）　裏面右下：富安様蔵（縦書き）　8-29　草千里より杵島岳　裏面左下：71	※富安富士男氏提供資料では、1929年とあるが根拠不明。	4
8	ポツダム、ベルリン	眞野紀太郎	1921年（大正10年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	21.6×32.6cm	額　43.0×54.4×2.7cm	右下：K.MANO　-1921-　裏面右上：間野紀太郎　裏面左下：13.10.1921　Potdam Berlin		3
9	城島高原より鶴見岳	立花文子	制作年不詳	パステル・紙、額装（ガラス入り）	25.0×33.9cm	額　35.7×37.9×2.3cm	右下：A.T.　裏面貼紙：鶴見岳　柳河　立花文子	※富安富士男氏提供資料の作品名。	20
10	堀田温泉から鶴見岳	富安道義	制作年不詳	パステル・紙、額装（ガラス入り）	33.3×23.8cm	額　48.9×36.5×2.0cm		※富安富士男氏提供資料の作品名。	10
11	豊岡海岸から鶴見岳	富安道義	制作年不詳	パステル・紙、額装（ガラス入り）	34.7×47.0cm	額　47.9×62.9×2.8cm	左下：M.Tomiyasu	※富安富士男氏提供資料の作品名。	11
12	二本杉と屋根	作者不詳	制作年不詳	油彩・板、額装（ガラス入り）	33.0×23.7cm	額　50.7×41.5×5.0cm		※富安富士男氏提供資料の作品名。	16
13	春宵	丸山挽霞	制作年不詳	水彩・紙、（色紙）、額装	27.4×24.0cm	額　47.4×35.4×□cm	右下：春宵　晩霞　「□□□□」（朱字方印）（判読不明）	※富安富士男氏提供資料では、作品名が「春霞」となっている。	22
14	精進湖	大下藤次郎	1909年（明治42年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	25.2×36.7cm	額　42.9×54.3×2.7cm	右下：T.OSHITA　裏面右下：四十二年　09　裏面右上貼紙：精進湖		13
15	サンパウロの教会と夕景	矢崎千代二	1930年（昭和5年）～1931年（昭和6年）	パステル・紙、額装（ガラス入り）	32.8×24.3cm	額　57.3×45.3×3.0cm	※富安富士男氏提供資料の作者名、作品名。		9
16	琉球点描	富安道義	1930年（昭和5年）	パステル・紙、額装（ガラス入り）	27.2×21.2cm	額　46.2×38.7×3.8cm	左下：1930.(縦書き)　M.T.	※富安富士男氏提供資料の作品名。	8
17	称名谷より立山連峰	丸山挽霞	1919年（大正8年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	34.1×51.1cm	額　48.4×63.6×2.8cm	右下：B.MARUYAMA.　朱書印（判読不明）　裏面板貼紙：後立山連峰　丸山晩霞　1919	※富安富士男氏提供資料の作品名。	7
18	玉葱	Aki？	1933年（昭和8年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	24.1×32.1cm	額　41.0×52.5×2.4cm	左下：Aki：33.		19
19	ポプラ並木	後藤工志	1919年（大正8年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	28.4×39.1cm	額　42.4×53.8×3.0cm	右下：KOSHI GOTO 1919		14
20	風景	大下藤次郎	1905年（明治38年）	水彩・紙、額装（ガラス入り）	9.0×14.1cm	額　15.9×20.3×1.6cm	左下：T.OSHITA 05	※《風景》は2024年12月20日調査時につけた作品名。富安富士男氏提供の資料に記載なし。2019年3月4日、5日の調査の調書（2019年5月8日、植野健造記）にも記載なし。富安家から柳川古文書館に輸送した際の一覧表に「大下藤次郎　無題」とある。 ※額縁内の作品の裏面に別の作品あり。着色・植物の葉（紙に貼付）　紙寸法　18.8×14.2cm 左下：A Fijian Takio & Sunset　右下：Fiji ISLAND	25
21	漁村風景	多々良義雄	1926年（大正15年）	油彩・板、額装（ガラス入り）	23.7×33.0cm	額　42.0×50.9×5.5cm	右下：Y.Tatara -1926-　裏面左下：多々良よし夫（縦書き）　額裏面板貼紙：多々良よし夫 Y.Tatara 1926		17
22	桜島	池田道康	制作年不詳	油彩・カンヴァス、額装（ガラス入り）	33.7×24.6cm　4号F	額　47.5×38.4×5.5cm	左下：michi　裏面右上：桜島　附属紙片：画題　桜島　池田道康　「大雲道康」（朱字方印） 社団法人　日本画府（日府展）洋画部専務理事　創立会員・審査員　大雲会（墨絵）主宰　現住所 〒191　東京都日野市西平山5-35-3 備考：紙片付箋　池田道康に関する情報		26
23	嵐山渡月橋	周?	制作年不詳	水彩・紙、まくり	19.0×28.1cm		右下：周？		24
24	釜山の街路にて	西村義人	制作年不詳	パステル・紙、まくり	25.1×32.8cm		右上：義 裏面左下：『街路にて』義人 裏面右上貼紙：22. 街路にて　釜山　西村義人		18
25	みかんと農家	富安道義	1932年（昭和7年）	水彩・紙、まくり	32.6×48.2cm		右下：M.TOMIYASU 1932.	備考：裏面にも水彩画あり。《農村風景》	21
26	霜松常青	作者不詳	制作年不詳	墨・紙、扁額		額　32.8×103.3×2.7cm	左：庚午冬 右：引首印「義□由信□生」（白字朱方印）左：「本間□□」（白字朱方印）「方羊山□」朱字方印		23

②掛幅類

調査番号	史料名	作者	制作年	寸法（縦×横）	銘文・他	備考
△	富安源二郎書	富安源二郎				木箱入
△	徳富蘇峰書	徳富蘇峰				木箱入
△	広瀬某書	広瀬某				木箱入
△	立花鑑徳書「瑞色鮮」	恒堂(立花鑑徳)	1940年（昭和15年）	47.0×124.0cm	皇紀二千六百年	額縁入

富安道義関係史料調査目録

③系図・系譜類

調査番号	史料名	作成者	年月日	品質・形状	表題	寸法（縦×横）	銘文・他	備考	史料番号
27	富安道義兄姉生年月日記	富安道義	1880年（明治13年）以降	墨・罫紙　1枚	紀	24.5×31.6cm	富安清、長徳、マツ、市、静、冬、三重、縫の生年月日を記す		M1
28	富安家過去帳	富安	1901年（明治34年）調	墨・罫紙　半切　竪帳	過去帳	表紙　26.5×17.1cm　罫紙　24.5×15.0cm　9枚　18頁	冒頭に蒲池宗雪を記し、菩提寺別に歴代の没年月日を記す （銘文・他）冒頭：明治参拾四年調　過去帳　富安		M2
29	富安家先祖代々過去帳　全	富安	1919年（大正8年）調	墨・紙　竪帳　表紙、1紙、46紙92頁、1紙、裏表紙	富安家先祖代々過去帳　全	27.1×19.6cm	M2を清書したもの		M３
30	富安家系図		江戸時代カ	墨・紙、巻子		縦　19.8cm　横　232.5cm　1紙44.8cm　2紙44.4cm　3紙44.0cm　4紙44.5cm　5紙44.4cm　6紙10.4cm	藤原氏～宇都宮氏～蒲池氏～田嶋氏	後欠	M4
31	富安家系図		江戸時代カ	墨・紙　竪帳　表紙、1紙、27紙54頁、1紙、裏表紙		23.2×16.8cm	中村五郎右衛門家系図、富安家系図、池末家系図		M5
32	富安家系図		近代	墨・紙　巻子		縦　17.0cm　横　227.9cm　1紙46.7cm　2紙47.0cm　3紙47.0cm　4紙40.9cm　5紙46.3cm	清左衛門から道義の兄弟までを修める		M6
33	富安家系図		近代	墨・紙　巻子		縦　24.5cm　横　382.8cm　1紙16.7cm　2紙32.0cm　3紙32.0cm　4紙32.0cm　5紙32.0cm　6紙32.0cm　7紙32.0cm　8紙16.7cm　9紙30.4cm　10紙32.2cm　11紙30.6cm　12紙32.0cm　13紙32.2cm	清左衛門から富士男まで	清以降は青鉛筆で系線が引かれる	M7

④画帳その他

調査番号	史料名	年月日	作者	品質・形状	寸法（縦×横）	銘文・他	内容	備考	史料番号
37	新聞切抜帳	1934年（昭和9年）～1938年（昭和13年）頃		スクラップブック	30.5×23.0cm	背表紙に付箋「A」	パステル画展覧会目録、川路柳紅「現代美術の方向」、坂本星堂「茶の湯釜」、戸上駒之助論説、立花文子結婚関係など（柳川古文書館記） 内容：「（昭和9年）第9回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和10年）第3回九州パステル画会展覧会出品目録」、「（昭和10年）矢崎千代二ジャヴァ風景画展覧会案内状」、「（昭和10年）第10回日本パステル画会展覧会案内状」、「（昭和4年？）三都大家パステル画展覧会案内状」、「（昭和4年）日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和10年）日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和10年）第10回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和10年）第1回郷土社展覧会案内状」、「（昭和10年）第1回郷土社展覧会プログラム」、「（昭和10年）第11回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和10年）第11回日本パステル画会展覧会案内状」、「（昭和11年）第12回日本パステル画会展覧会案内状」、「矢崎千代二　国立公園っ瀬戸内海・阿蘇風景展覧会出品目録」、川路柳虹「現代美術の方向」、「（昭和13年）権藤種男画伯近作展覧会案内状」、「（昭和13年）権藤種男画伯近作展覧会出品目録」、「（昭和12年）全日本パステル画会展覧会案内状」、「（昭和12年）全日本パステル画会展覧会新聞記事」、「（昭和5年）矢崎千代二パステル画展覧会出品目録（サンパウロ？）」、「（昭和11年）第1回新制作派協会展覧会出品目録」、「（昭和11年）第12回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和13年）第5回九州パステル画会展覧会目録」、「（昭和12年）榎谷徹蔵パステル画小品画展覧会出品目録」、矢崎千代二「パステル画について（リーフレット）」、矢崎千代二「アジャンタの壁画（ピタカ第4年第8号抜刷）」、矢崎千代二「印度の窟院（抜刷）」、「第2回大分県美術協会春季小品展覧会出品目録」、「（昭和13年）大分県美術絵画展覧会・工芸品展覧会出品目録」、「（昭和8年）柳河パステル画会々規」	一部、戦後の新聞切抜記事あり（接収貴金属の返還関係）。※「筑後綜合美術展出品目録」昭和十四年十二月一日～六日　六日間　於　デパート旭屋六階ホール　第二部洋画　九　柿　坂本繁二郎先生　弐千圓（柳川古文書館記）	1
38	新聞切抜帳	1933年（昭和8年）～1934年（昭和9年）頃		スクラップブック	29.5×22.6cm	背表紙に付箋「B」	倉田白羊「美術生活批判」、柳河パステル画会関係、矢崎千代二「東京で開く二つの展覧会の事」、浅野陽吉「筑後陶瓷考」、高山重城「郷土玩具」など（柳川古文書館記） 内容：「福岡パステル同好会入会要項」、「（昭和8年）第8回日本パステル画会展覧会目録」、矢崎千代二「パステル画を描かふと思う人々へ……」、「（昭和8年）真野紀太郎氏印度風景とばらの絵展覧会出品目録」、「（昭和8年）丸山晩霞先生新作画展覧会出品目録」、「（昭和8年）第1回柳河パステル画会展覧会出品目録」、矢崎千代二「東京で開く二つの展覧会の事」、「（昭和8年）矢崎千代二氏パステル画展観案内状」、「（昭和9年）山田隆憲個展案内状」、「（昭和8年）矢崎千代二氏南国展案内状」、「（昭和9年）第2回九州パステル画展覧会案内状」、「（昭和9年）九州パステル画会々規」、「（昭和9年）第2回九州パステル画展覧会出品目録」、「（昭和9年）矢崎千代二氏パステル画展案内状」	柳河パステル画会主催パステル画展覧会のポスターの貼り込みあり	2

富安道義関係史料調査目録

調査番号	史料名	年月日	作者	品質・形状	寸法（縦×横）	銘文・他	内容	備考	史料番号
39	新聞切抜帳	1929年（昭和4年）～1932年（昭和7年）頃		スクラップブック	29.5×22.6cm	背表紙に付箋「B」	徳富蘇峰来柳関係、冨安道義結婚関係記事、福日登山団富士登頂関係、柳河山岳会関係（柳川古文書館記） 内容：「（昭和4年）日本パステル画会展覧会目録」、「武末與吉彫刻個人展覧会案内状」、「第3回日本パステル画会展覧会出品目録」、「矢崎千代二八丈大島行幸スケッチ展覧会出品目録」、「（昭和5年）第4回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和6年）第5回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和5年）第4回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和4年）三都大家パステル画展覧会目録」、「（昭和6年）第6回神樹美術展覧会出品目録」、「（昭和5年）第4回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和4年）三都大家パステル画展覧会目録」、「（昭和6年）第6回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和7年）第7回日本パステル画会展覧会目録」、「（昭和7年）第9回伝習館美術部展覧会目録」、「（昭和7年）松村巽・望月省三両画伯洋画展覧会目録」、「第2回写生会図画展覧会目録」、梅野満雄「天才画人青木繁（新聞記事）」、「溝江勘二個人洋画展覧会案内状」	※梅野満雄「天才画家青木繁」『□□（福岡日日か？）新聞』昭和7年12月30日（柳川古文書館記）	3
△	画帖1	1926年（大正15年）～1930年（昭和5年）		折本（帙入り）			画帖（墨画・俳句・水彩画など）	※画帖1～10　一通り中を見たが、調書をとっていない。写真撮影もしていない。	画帖1
△	画帖2	1927年（昭和2年）～1930年（昭和5年）		折本（帙入り）			画帖（墨画・俳句など）		画帖2
△	画帖3	1927年（昭和2年）～1930年（昭和5年）		折本			画帖（墨画・俳句）		画帖3
△	画帖4	1930年（昭和5年）～1931年（昭和6年）					画帖（墨画・俳句など）		画帖4
△	画帖5	1930年（昭和5年）～1936年（昭和11年）		折本（帙入り）			画帖（墨画・俳句など）	九大永見建一の墨画あり（昭和5年10月4日）	画帖5
△	画帖6（雲崫霞宿）	1933年（昭和8年）～1940年（昭和15年）		折本（帙入り）			画帖（墨画・俳句など）	九大永見建一の書あり（昭和11年5月12日）	画帖6
△	画帖7（春翠帖）	1938年（昭和13年）～1939年（昭和14年）		折本（帙入り）			画帖（墨画・俳句・水彩画など）		画帖7
△	画帖8（春翠帖）	1939年（昭和14年）～1940年（昭和15年）		折本（帙入り）			画帖（墨画・俳句・パステル画など）		画帖8
△	画帖9（春翠帖）	1941年（昭和16年）～1947年（昭和22年）		折本（帙入り）			画帖（墨画・俳句・パステル画など）		画帖9
△	画帖10	1955年（昭和30年）		折本			画帖（墨画・俳句・水彩画など色紙を綴じ込む）		画帖10
41	スケッチ帳1	1933年（昭和8年）～1948年（昭和23年）	冨安道義	冊子	18.9×13.7cm		鉛筆にてスケッチ（大寧寺、湯本温泉、岐波海岸、島原、姫島など）		スケッチ 1
42	スケッチ帳2	1948年（昭和23年）～1949年（昭和24年）	冨安道義	冊子	19.0×13.0cm		鉛筆にてスケッチ（栗野岳温泉、北海道大沼公園、定山渓温泉など）		スケッチ 2
112	アルバム	1938年（昭和13年）～1939年（昭和14年）					春翠荘写真など。九大永見建一関係		アルバム 1
40	未知夜子画集	1912年（明治45年・大正元年）	冨安道義	印刷紙貼付　冊子	20.3×14.6cm	未知夜子（朱印）	新聞の挿絵を貼り付けたもの。「矢部川スケッチ」（1-25）含（新聞連載）		アルバム 2
35	短冊1-0（短冊入れ）			包紙			「安部家遺墨」とあり	短冊44枚を内包	短冊1-0
35	短冊1-1		光甫	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		立冬「竜田姫あはれ錦を脱すてゝ吹風寒く冬ハきにけり」		短冊1-1
35	短冊1-2		昌風	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		子日「おもはすもしらぬ野にきて遊ふかなねの日の松にわれはひかれて」		短冊1-2
35	短冊1-3		菊舎	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		信濃路に吟行して「秋すむや白雲飛て駒か嶽」		短冊1-3
35	短冊1-4		外花	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「流ては又一葉散る柳哉」	紙背に「片山■な」と墨書あり	短冊1-4
35	短冊1-5		光甫	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		立冬「山深く残りたく火のほの見へて里も冬たつ心地成けり」		短冊1-5
35	短冊1-6		昌風	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		名所若菜「山の名の朝日にミゆきとけにけり宇治の里人若葉つむらん」		短冊1-6
35	短冊1-7		釈辨空	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「あたし世に竹の葉すへに置露の散るたまことに月ハやとセリ」		短冊1-7
35	短冊1-8		光甫	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		待花「雲のいろはかわらぬかとて見よしのゝそらなかめつゝ花をまちけん」		短冊1-8
35	短冊1-9		昌風	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		竹裏鶯「のきちかき竹の林に住なれて朝ハいさむるうくひすの聲」		短冊1-9
35	短冊1-10		直胤	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		蛙「水口の神午まつりの歌ならてなへしろ■田に蛙啼聲」		短冊1-10
35	短冊1-11		直胤	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		蛍「岩むらや草木にふゝむ火光りとおもへはやかて飛蛍かな」		短冊1-11
35	短冊1-12		延實	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「天地とともにうこかぬいしすゑをかたむるとしのはしめなりけり」		短冊1-12
35	短冊1-13		光甫	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		暮行老の身の浅ましさを■■「物言はぬ花を友とし長き日をたつるはかりの我風情かな」		短冊1-13
35	短冊1-14		延實	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「足引の山の尾ことに通ひ来て千代をしらふる宿の松風」		短冊1-14
35	短冊1-15		延實	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		新年望山「雪なから年立帰る朝とてすかたゆたかに見ゆる遠山」		短冊1-15
35	短冊1-16		昌風	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		野若菜「けふいく日野へに暮しつ老か身も春はわかなにこゝろうつして」		短冊1-16
35	短冊1-17		昌風	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		としのはしめに「はつかすみ棚ひく山の■の■より■さかのほる朝日■のかけ」		短冊1-17
35	短冊1-18		花逗	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		草薄夏月「夏草のおのかき際にしけり行やとにも月ハ音つるゝ哉」		短冊1-18
35	短冊1-19		魚■	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「逃いてもしはしく草にほたる哉」		短冊1-19
35	短冊1-20		美静	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		待花「世の人とゝもにしまてハまくらハなつらきおもひもたのしかりけり」		短冊1-20
35	短冊1-21		はせを	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「先たのむ椎の木も有夏こたち」	「芭蕉翁玄■」『湖南芭蕉堂』の朱印あり	短冊1-21

富安道義関係史料調査目録

調査番号	史料名	年月日	作者	品質・形状	寸法（縦×横）	銘文・他	内容	備考	史料番号
35	短冊1-22		紫雪	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「舞ふほとの力は持す穐の蝶」		短冊1-22
35	短冊1-23			墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「亡師芭蕉翁之像画杉風」	「湖南芭蕉堂」の朱印あり	短冊1-23
35	短冊1-24		直胤	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		夏月「みつえさき青葉のひまの月見れはかせふかぬ夜も涼しかりけり」		短冊1-24
35	短冊1-25		宵錦庵	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「水仙やこゝろのらむは葉にならひ」		短冊1-25
35	短冊1-26		静子書	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「山里は冬そさひしさ増りけりひ■■もくさもかれぬと思へは」		短冊1-26
35	短冊1-27		右一	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		鴬「鴬のまた■となれぬ聲きけはくちそへたくもおもほゆるかな」		短冊1-27
35	短冊1-28		楽風庵	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「おたやかに暮■行く日や鳥おとし」		短冊1-28
35	短冊1-29		在久	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		雨後鴬「若草もゆかしかりけり雨晴のときを時とや鴬のなく」		短冊1-29
35	短冊1-30		千秋	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		社頭雪「朝早みこゝろすかしき神垣のひとしほ清き庭の白雪」		短冊1-30
35	短冊1-31		延實	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		赤間関懐古「乱れ世のむかしかたりをかきとめてなミたはゆるす文字の関守」		短冊1-31
35	短冊1-32		秋錦（朱印）（朱印）	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		草むらの中の橋を竿をさして渡る人物の絵（彩色）		短冊1-32
35	短冊1-33		菊舎	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		いセの国なるあさま山にのほりて「富士しろしあさまのたけは華の雪」		短冊1-33
35	短冊1-34		■■あき	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		一葉越後祐阿坊「■まつや日は入■から雪赤し」		短冊1-34
35	短冊1-35		■輔	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「さかえゆく宿の限はしらかしの常磐か■■に茂りてを見む」		短冊1-35
35	短冊1-36		信良	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		松残雪「春の野の小まつのミとりわかぬまてけりにし去年の雪にのこれる」		短冊1-36
35	短冊1-37		延實	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		初雪「ふみちらす雀も今朝ハ心して枝うつりせぬ雪のはつ花」		短冊1-37
35	短冊1-38			墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「何事もこゝろのうちに有ものを外を祈るもおかしかるらん」	紙背「黒住左京藤原宗忠大明神御歌写」	短冊1-38
35	短冊1-39		延實	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		名所月「露毎にかけはやとりて武蔵野のはてにも月のはてなかりけり」		短冊1-39
35	短冊1-40		延実	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「ふたつなき軒のほたるもかけおちて手にとる玉と見るはめつらし」		短冊1-40
35	短冊1-41		静かこ	墨・紙（短冊）　44枚のうち	35.6×6.2cm		「白妙の花静けさや杜若」		短冊1-41
35	短冊1-42				35.6×6.2cm		「福拝大人たにさく」		短冊1-42
35	短冊1-43	（文久3年6月）	（石川）基正		35.6×6.2cm		夕納涼「暑きひも涼しくなりぬ夕くれのかセこそ人の命なりけれ」	紙背「石山右兵衛権佐基正朝臣」、包紙入り、（上書）「御染筆　文久三癸亥歳六月　御勅使正親町少将様御目附徳田隼人様御宿入亭主之節差きゝ　御歌所石川（ママ）基正朝臣御短冊ナリ」	短冊1-43
35	短冊1-44		卒渓恭（朱印）（朱印）		35.6×6.2cm		「■■天地非無力可惜…」	包紙入り、（上書）「天台宗大僧正率渓」	短冊1-44
34	短冊2-0（短冊入れ）			桐箱　37.7×7.3×1.8cm	37.7×7.3×1.8cm		短冊13枚を内包		短冊2-0
34	短冊2-1		（黒住左京宗忠大明神）	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		「立向ふ人のこゝろハ鏡なりおのか姿を移してや見ん」	紙背「黒住左京藤原宗忠大明神御歌写」	短冊2-1
34	短冊2-2			墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		「折りてもしるし無きこそしるしなれおのかこゝろにまことなければ」		短冊2-2
34	短冊2-3		静かこ	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		「ぬぎこぼす蕾の殻や藤の鉢」		短冊2-3
34	短冊2-4		春翠	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		紅梅を見てよめる「なつかしとしはし立寄わか袖にくれなゐ匂ふ梅かゝそする」		短冊2-4
34	短冊2-5		雲関子	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		「松樹千年■」	紙背「方広寺管長鈴木大節老師」	短冊2-5
34	短冊2-6		■■	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		「ち　　たゝきに身をおきて心まとけし桃の仏よ」		短冊2-6
34	短冊2-7		静子	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		六十一賀「かきりなき君の齢は老の坂六十路ひとつは麓なるらん」		短冊2-7
34	短冊2-8		(樺島）濤来	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		富安刀自の家にてうたのまとゐしかる時「咲をへるつはき桜のほかにまたことはのはなもにほふやとかな」		短冊２-8
34	短冊2-9		辰子	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		ミとり子を祝て「名にしおふ花橘ハ千萬に齢をこめて猶かをるらむ」		短冊2-9
34	短冊2-10		恒年	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		「遠山はまた雪なから春は来てかすみの衣野辺にたちけり」		短冊2-10
34	短冊2-11		恒年	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		「君か代の動かさるへき姿よとみれは尊し富士の神山」		短冊2-11
34	短冊2-12		恒年	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		「佐保姫のかすみの衣おりなしてまゆすみにほふ本よしの山」		短冊2-12
34	短冊2-13		静子	墨・紙（短冊）　13枚のうち	36.0×6.0cm		寄菊祝「かくはしく匂ふみ園の菊の花君はかさして萬代にませ」		短冊2-13
	短冊がけ　2本			木製	85.0×10.0cm、84.0×10.0cm			木製	

⑤色紙類

調査番号	作者	史料名	制作年	品質・形状	寸法（縦×横）	銘文・他	備考	史料番号
36-1	富安道義	花（牡丹？）		水彩・紙（色紙）	27.2×24.2cm	右下：路葭　「富安氏」（白字朱方印）		1
36-2	富安道義	花（牡丹？）		水彩・紙（色紙）	27.2×24.2cm	右下：路葭　「富安氏」（白字朱方印）		2
36-3	富安道義	花（チューリップ？）		水彩・紙（色紙）	27.2×24.2cm	左：路葭　「富安氏」（白字朱方印）		3
36-4	山田隆憲	顔	1938年（昭和13年）	墨・紙（色紙）	27.2×24.2cm	左：昭和十三年春　□□□□□□（判読不明）		4
36-5	山田隆憲	顔	1934年（昭和9年）	墨・紙（色紙）	27.2×24.2cm	右下：昭和九年春　隆憲写		5

富安道義関係史料調査目録

調査番号	作者	史料名	制作年	品質・形状	寸法（縦×横）	銘文・他	備考	史料番号
36-6-1	富安道義	初日出	1954年（昭和29年）	水彩、墨・紙（色紙）	27.2×24.2cm	浴槽に鶴見を浮べ初日出　左：昭和二十九年元旦　路葭　「路葭」（朱字方印）「富安路葭」（朱字方印） 上：1954		6
36-6-2	富安道義	寅	1938年（昭和13年）	パステル・紙（色紙）	27.0×24.0cm	右：神戸法妙寺寅　二千五百九十八　路葭　□（描き印） 左：昭和十三年元旦		7
36-7	富安道義	猪	1935年（昭和10年）	墨・紙（色紙）	27.2×24.2cm	左：昭和乙亥　元旦　路葭　「路葭」（白字朱長方印）		8
36-8	富安道義	花（薔薇）？		パステル・紙（色紙）	27.2×24.2cm	右下：路葭　□（描き印）		9
36-9	富安道義	風景（海を望む家）		パステル・紙（色紙）	27.2×24.2cm	右下：路葭　「富安路葭」（朱字円印）		10
36-10	多々良義雄	風景（海岸）		水彩、紙（色紙）	27.2×24.2cm	右上：多々良写　「義雄印」（白字朱長方印）		11
36-11	桂堂	竹に雀		水彩・紙（色紙）	27.2×24.2cm	右下：桂堂　「主□」（白字朱長方印）		12
36-0		色紙（ビニール袋入）					ビニール袋には「丸山晩霞、真野紀太郎、徳冨蘇峰」の名あり。 ※柳川古文書館より提供されたリスト「色紙類」にある「色紙（ビニール袋入）」の存在が確認できず。	

⑥日記類

	史料名	筆者	年月日	品質・形状	寸法（縦×横×厚）	銘文・他	内容
43	日記　明治四十年	富安道義	明治40年（1907年）1月～12月	ペン　春陽堂発行新案當用日記帳	18.8×12.9×2.4cm	表紙：丁　背：新案當用日記　春陽堂　扉：明治四十年新案當用日記　春陽堂　奥付：明治三十九年十月卅一日発行　編輯者　柳川春葉　斎藤松洲　発行者　春陽堂	1月1日～12月31日。内容：
44	日記　明治四十一年	富安道義	明治41年（1908年）1月～12月	ペン　春陽堂新案當用日記帳	18.8×12.9×2.4cm	表紙：戊　背：新案當用日記　見返し：明治41年　扉：明治四十一年新案當用日記　奥付：明治四十年十一月廿九日発行　編輯者　柳川春葉　斎藤松洲　発行者　春陽堂	1月1日～12月31日。内容：
45	絵日記　明治四十二年　上巻	富安道義	明治42年（1909年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　五つ目綴じ	23.8×16.0×1.5cm	表紙題箋：絵日記　上巻　見返し：明治四十二年　扉：絵日記　上巻 1909	1月1日～6月30日。内容：『方寸』、『文章世界』、『STUDIO』
46	絵日記　明治四十二年　下巻	富安道義	明治42年（1909年）7月～12月	墨　和綴じ冊子　五つ目綴じ	24.0×16.4×1.7cm	表紙題箋：欠　見返し：明治四十二年　扉：絵日記　下之巻　1909　四拾弐年	7月1日～12月31日。内容：H.B.WALTERS『Greek Art』、『THE ART OF FLOWER PAINTING IN WATER-COLOURS』、『漫画と紀行』、『美術之日本』、『帝室百科全書仏教美術』、Baldwin、杉谷代水訳補『希臘神話 Greek Myths』、小林鐘吉『水絵具之栞』、『屋上庭園』第1号、『方寸』、『美術之日本』、『みづゑ』、『泰西名画鑑』、『早稲田文学』、『早稲田大学講義録』、『THE WATER -COLORS OF J.M.W.TURNER』、『STUDIO』
47	絵日記　明治四十三年　上巻	富安道義	明治43年（1910年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.8×16.1×1.2cm	表紙題箋：1910　絵日記　上巻　見返し：明治四十三年　扉：1910　絵日記　MT.　上之巻　未知夜子画	1月1日～6月30日。内容：『第三回文部省美術展覧会受賞品集　下』、岩村透『芸苑雑稿』、『泰西名画鑑』、『巴里の美術学生』、柳河絵画同好会の会則・印章・出品目録、『方寸』、『日本名勝写生紀行』、『美術之日本』、『夢二画集』、第1回柳河絵画同好会展覧会、『The Art of Pen-and-Ink Drawing』、『絵画講習録』、『屋上庭園』、『美術新報』、九州沖縄八県聯合共進会、第2回柳河絵画同好会展覧会
48	絵日記　明治四十三年　下巻	富安道義	明治43年（1910年）7月～12月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.8×16.2×1.3cm	表紙題箋：1910　絵日記　下巻　見返し：明治四十三年　扉：1910　絵日記　下巻　未知夜子画	7月1日～12月31日。内容：『夢二画集花の巻』、『みづゑ』、『日本名勝写生紀行京都之巻』、第3回柳河絵画同好会展覧会、『色彩新論』、『第四回文部省美術展覧会受賞品集』
49	絵日記　明治四十四年　上巻	富安道義	明治44年（1911年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.7×15.8×1.2cm	表紙題箋：1911　絵日記　上之巻　見返し：明治四十四年　扉：1911　四十四年度　絵日記　上巻	1月1日～6月30日。内容：『柳河名所絵葉書』、『月刊フォトグラフ』、『はな』、『美術新報』、『みづゑ』、『色彩新論』、柳河人遺墨展覧会、第4回柳河絵画同好会展覧会、アカシア同人洋画展覧会、カスミ画会洋画展覧会
50	絵日記　明治四十四年　下巻	富安道義	明治44年（1911年）7月～12月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.7×15.9×1.2cm	表紙題箋：1911　絵日記　下之巻　見返し：明治四十四年　扉：四十四年　1911　絵日記　下之巻	7月1日～12月31日。内容：『みづゑ　大下藤次郎紀念号』
51	絵日記　明治四十五年　上巻	富安道義	明治45年（1912年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.7×16.3×1.4cm	表紙題箋：1912　絵日記　上巻　見返し：明治四十五年　扉：四拾五年　1912　絵日記　上巻	1月1日～6月30日。内容：水田天満宮学芸展覧会、『岡山パック』、『現代の洋画』、『工芸図案□講義』
52	絵日記　明治四十五年　下巻	富安道義	明治45年・大正元年（1912年）7月～12月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.7×16.3×1.4cm	表紙題箋：1912　絵日記　1912　下巻　見返し：明治四十五年　扉：1912　絵日記　下之巻　※写真撮影の際に52にすべきところ、誤って53の付箋を使用。	7月1日～12月31日。内容：天皇陛下崩御、『みづゑ』、橋本邦助『巴里絵日記』、『第1回ヒユウザン会展覧会目録』、『美術新報』、アブサント展覧会、青木繁「海の幸」、福嶋の□芸校の展覧会

富安道義関係史料調査目録

	史料名	筆者	年月日	品質・形状	寸法（縦×横×厚）	銘文・他	内容
53	絵日記　大正二年　上巻	富安道義	大正2年（1913年）1月～4月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.8×16.3×1.2cm	表紙題箋：1913　絵日記　上巻　見返し：大正二年　扉：1913　絵日記　上之巻　未知夜子	1月1日～4月30日。内容：『現代の洋画』、『ヒユウザン』第2号、『ヒガンバナ』、福嶋尋常小学校展覧会、来日洋画展覧会、『正則洋画講義録』、『美術新報』、『みづゑ』、『現代の洋画』
54	絵日記　大正二年　下巻	富安道義	大正2年（1913年）1月～4月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.6×16.4×1.3cm	表紙題箋：1913　絵日記　下巻　見返し：大正二年　扉：1913　絵日記　下之巻	5月1日～9月28日。内容：
55	絵日記　大正三年　上巻	富安道義	大正3年（1914年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.8×16.3×1.5cm	表紙題箋：絵日記　上巻　見返し：大正三年　扉：1914　大正三年　絵日記　上巻	1月1日～6月30日。内容：「退職願　岡山尋常高等小学校代用教員　富安道義」（1月9日）、石井柏亭『欧州美術遍路』、『現代の洋画』、『美術新報』、八媛新報へカットと挿絵送付、小杉美醒『画筆の跡』
56	絵日記　大正三年　下巻	富安道義	大正3年（1914年）7月～12月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.8×16.4×1.5cm	表紙題箋：絵日記　下巻　見返し：大正三年　扉：1914　大正三年　絵日記　下之巻	7月1日～12月31日。内容：『八媛新報』、『みづゑ』、『現代の美術特別号　ミレー』、『二科美術展覧会目録』、第2回ヒガンバナ会洋画展覧会、日本美術学院に水彩画を送り批評を乞う、『多都美』、『美術新報』、日本美術院『美術辞典』、福嶋の八媛新報社へカットを持って行く、『奈良の美術』
57	絵日記　大正四年　上巻	富安道義	大正4年（1915年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	24.0×16.4×1.4cm	表紙題箋：絵日記　上巻　扉：1915　大正四年　絵日記　上巻	1月1日～6月30日。内容：吉川活動写真、忠臣蔵活動写真、『みづゑ』、『美術新報』、『筑陽新報』、『彫刻真髄』、青木一義、『広重画譜』、『日本美術学院定期増刊』、『巽画会美術展覧会陳列目録』、竹久夢二『昼夜帯』、環、豊国中学校に入学（5月3日）、福岡の共進会観覧（5月5日）、『現代の美術復活号』
58	絵日記　大正四年　下巻	富安道義	大正4年（1915年）7月～12月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.9×16.4×1.4cm	表紙題箋：絵日記　下巻　扉：1915　大正四年　絵日記　下巻　路葭画	7月1日～12月31日。内容：『みづゑ』、『女の世界』、豊後湯平温泉旅行、佐賀共進会見学（11月12日）、『美術新報』、『百家美人画譜』、熊本共進会見学（11月27日）、『中央美術』、石井柏亭『名画のロマンス』
59	絵日記　大正五年　上巻	富安道義	大正5年（1916年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.7×16.3×1.5cm	表紙題箋：絵日記　上巻　扉前：大正五年　扉：1916　大正五年　絵日記　上巻	1月1日～6月30日。内容：『みづゑ』、『美術新報』、『中央美術』、第2回来目会洋画展覧会
60	絵日記　大正五年　下巻	富安道義	大正5年（1916年）7月～12月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.8×16.3×1.4cm	表紙題箋：絵日記　下巻　扉前：大正五年　扉：1916　大正五年　絵日記　下巻　路葭	7月1日～12月31日。内容：『中央美術』、『みづゑ』、赤城泰舒、佐野敏一、大野米次郎、古賀春江、高木南雷、第3回来目会洋画展覧会、杉本培根、松田実、『白秋小品』、『美術』、仏国画壇の巨星コラン氏逝去、『趣味の友』、真野紀太郎
61	絵日記　大正六年　上巻	富安道義	大正6年（1917年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.8×16.3×1.5cm	表紙題箋：絵日記　上巻　扉前：大正六年　扉：1917　大正六年　絵日記　上巻　路葭画	1月1日～6月30日。内容：『趣味の友』、『現代名家図案集』、『中央美術』、正宗得三郎氏作品展覧会、『みづゑ』、『美術』、『COLOUR』
62	絵日記　大正六年　下巻	富安道義	大正6年（1917年）7月～12月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	23.8×16.3×1.5cm	表紙題箋：絵日記　下巻　扉前：大正六年　扉：1917　大正六年　絵日記　下巻	7月1日～12月31日。内容：『中央美術』、佐賀中学での展覧会を見に行く、高木南雷、二科美術展覧会、小林万吾氏作品展覧会、『COLOUR』、『みづゑ』、『非水花鳥図案集』、若松開港紀念博覧会「銀牌」受賞
63	絵日記　大正七年　上巻	富安道義	大正7年（1918年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	24.1×16.6×1.4cm	表紙題箋：絵日記　上巻　扉前：大正七年　扉：1918　大正七年　絵日記　上巻　路葭画	1月1日～6月30日。内容：『中央美術』、『COLOUR』、第2回ピーナスクラブ洋画展覧会、書画玩具展覧会、『西洋美術史』、木村荘八『近世美術』、『美術新報』、『芸術説話二十題』、『MODERN ART』
64	絵日記　大正七年　下巻	富安道義	大正7年（1918年）7月～12月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	24.4×16.7×1.4cm	表紙題箋：絵日記　下巻　扉：1918　大正七年　絵日記　下巻　路葭画　自七月至十二月	7月1日～12月28日。内容：『STUDIO』、『みづゑ』、『THE DEVELOPMENT OF BRITISH LANDSCAPE PAINTING IN WATER-COLOR』、『第五回二科美術展覧会目録』、『日本美術院展覧会出品目録』、『中央美術』、『WATER　COLOR PAINTING』、『美術新報』
65	絵日記　大正八年　上巻	富安道義	大正8年（1919年）1月～6月	墨　和綴じ冊子　四つ目綴じ	24.0×16.4×1.5cm	表紙題箋：絵日記　上巻　見返し：大正八年　扉：1919　絵日記　上巻　路葭画　※大正八年下巻欠	1月1日～6月30日。内容：『STUDIO』、『美術新報』、伝習館創立25周年記念祝賀会、故中野春翠遺墨展覧会、『COLOUR』、『光風会第七回絵画展覧会目録』、『中央美術』
66	絵日記　大正九年	富安道義	大正9年（1920年）	ペン　洋装本　春陽堂発行絵日記	19.3×13.6×2.3cm	表紙：絵日記　見返し：大正九年　奥付：大正九年一月十二日再版	3月29日～10月16日。内容：『中央美術』、『農商務省第七回工芸展覧会図録』、博多の工業博覧会見学（4月23日）、『COLOUR』、『STUDIO』、今泉雄作『書画骨董鑑賞と鑑定の仕方』、Emile Bernard『SOUVENIRS SUR PAUL CEZANNE』、『楽しき庭園』、『近代建築』、『住宅の外観』、『写真術講話』、『新日本画の描き方』
67	絵日記　大正十年	富安道義	大正10年（1921年）	ペン　洋装本　春陽堂発行絵日記	19.3×13.6×2.3cm	表紙：絵日記　見返し：大正拾年　奥付：大正九年一月一日発行　編纂者　竹久夢二　恩地孝　発行所　春陽堂　※大正9年用の日記を使用。	4月1日～12月31日。内容：日本水彩画会展覧会招待券、『みづゑ』、『DIE KUNST』、『中央美術』、ピアズリ「サロメ」挿絵、『新住宅』、『RENOIR』、『写真芸術』
68	絵日記　大正十三年　第一巻	富安道義	大正13年（1924年）1月～3月	墨、ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	19.4×13.3×0.9cm	表紙題箋：大正拾参年　絵日記　No.1　扉：1924　大正十三年　絵日記　一巻　路葭画	1月1日～3月31日。内容：第2回せゝらぎ会展覧会、『建築新潮』、日本漫画会『大震災画集』、瀬高技芸学校へ農副業品展覧会見物（2月10日）、『引伸写真術』、『中央美術』、森口多里監修『メストロウィツチの彫刻集』、西海日日新聞社柳河支局設立披露宴（3月15日）
69	絵日記　大正十三年　第二巻	富安道義	大正13年（1924年）5月～7月	墨、ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	19.4×13.3×0.8cm	表紙題箋：大正十三年　絵日記　弐巻　扉：1924　大正十三年　絵日記　弐巻　路葭画	5月1日～7月31日。内容：朝日新聞『仏展図録』、『天波』、『東台彫塑会展覧会目録』
70	絵日記　大正十三年　第三巻	富安道義	大正13年（1924年）8月～10月	ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	19.5×13.4×0.9cm	表紙題箋：絵日記　大正十三年　巻の参　扉：1924　絵日記　大正十三年　参巻　路葭画之	8月1日～10月31日。内容：『天波』、『DIE KUNST』、『アサヒグラフ臨時増刊帝展号』、福岡県物産陳列所で開催の二科会展覧会を見物（11月29日）
71	絵日記　大正十三年　第四巻	富安道義	大正13年（1924年）11月～12月	ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	19.4×13.3×0.8cm	表紙題箋：大正拾三年十一月十二日　絵日記　巻の四　扉：大正十三年　絵日記　1924　第四巻	11月1日～12月31日。内容：テニスし立花文子加わる、『天波』

富安道義関係史料調査目録

	史料名	筆者	年月日	品質・形状	寸法（縦×横×厚）	銘文・他	内容
72	絵日記　大正十四年　第一巻	富安道義	大正14年（1925年）1月～3月	墨、ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	19.4×13.4×0.9cm	表紙題箋：大正十四年　絵日記　一巻　扉：大正拾四年　紀元弐千五百八十五年　絵日記　一巻　1925	1月1日～3月31日。内容：
73	絵日記　大正十四年　第二巻	富安道義	大正14年（1925年）5月～7月	ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	16.0×11.8×0.7cm	表紙：題箋なし　扉：大正拾四年　絵日記　弐巻　1925	5月1日～7月31日。内容：『天波』
74	絵日記　大正十四年　第三巻	富安道義	大正14年（1925年）8月～11月	墨、ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	16.0×11.8×0.8cm	表紙：大正拾四年　絵日記　第参巻　扉：大正拾四年　1925　絵日記　第参巻　路葭画	8月1日～11月30日。内容：『天波』、『画の科学』、『中央美術帝展号』、『ドオミエ画集』
75	絵日記　大正十五年　第一巻	富安道義	大正15年（1926年）4月～7月	墨、ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	16.0×11.7×0.7cm	表紙：大正十五年　1926　絵日記　一　扉：大正拾五年　絵日記　巻之一	4月1日～7月31日。内容：
76	絵日記　大正十六年　第二巻	富安道義	大正15年（1926年）8月～9月	ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	16.0×11.8×0.7cm	表紙：大正拾五年　絵日記　弐　扉：大正十五年　絵日記　弐巻　1926	8月1日～9月1日。内容：
77	絵日記　昭和二年　第一巻	富安道義	昭和2年（1927年）1月～6月	墨、ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	16.0×11.7×0.7cm	表紙：昭和弐年　絵日記　巻一　扉：1927　昭和弐年　絵日記　巻之一	1月1日～6月30日。内容：『西洋画の理解』、『矢崎千代二パステル歴游画集』(2月9日)、『天波』
78	絵日記　昭和二年　第二巻	富安道義	昭和2年（1927年）7月～10月	墨、ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	16.0×11.6×0.7cm	表紙：昭和弐年　絵日記　巻弐　扉：昭和弐年　絵日記　巻弐　1927	7月1日～10月4日。内容：『建築時代』
79	絵日記　昭和二年　第三巻	富安道義	昭和2年（1927年）10月～12月	墨、ペン　和綴じ冊子、四ツ目綴じ	16.0×11.6×0.7cm	表紙：昭和弐年　絵日記　参巻　扉：1927　昭和弐年　絵日記　巻参　路葭画	10月5日～12月31日。内容：玉屋に矢崎氏を訪問して同氏の個展を観る、作品3点を買約する（10月23日）、『世界美術全集』
80	絵日記　昭和三年	富安道義	昭和3年（1928年）1月～12月	ペン　洋装本　中央美術社出版美術日記	18.3×12.7×3.1cm	表紙：表題等なし　背表紙：昭和三年　美術日記　扉：昭和三年　美術日記　1928　中央美術社出版　奥付：美術日記（昭和三年版）　昭和二年十二月五日発行　編纂者　石井柏亭　発行者　田口鏡次郎　発行者　中央美術社	1月1日～12月31日。内容：活動映写会、ラジオを聞く（3月12日）、『みづゑ』、『天波』、熊本放送局の開局式に列席（6月16日）、『世界文芸名作画譜』、柳河ラジオ放送局、『色彩概論』、「美術日記附録美術年鑑」、「現代美術家名簿」、「博物館及美術館」、「学校と研究所」、「美術団体」、「展覧会場」、「美術材料店」、「美術書肆」、「美術写真及製版所」
81	絵日記　昭和四年	富安道義	昭和4年（1929年）1月～12月	ペン　洋装本　中央美術社出版美術日記	18.3×12.8×3.1cm	表紙：表題等なし　背表紙：昭和四年　美術日記　扉：昭和四年　美術日記　1929　中央美術社出版　奥付：美術日記　昭和四年版　昭和三年十一月二十日発行　編纂者　石井柏亭　発行者　田口鏡次郎　発行者　中央美術社	1月1日～12月31日。内容：長谷川勇作『彫塑の手ほどき』、荻原守衛「彫塑真髄」、中原悌次郎「彫刻の生命」、『華宵抒情画集』、古賀春江「十二月の日記（大正15年）」、浅井忠「十二月の手紙」、美術日記附録美術年鑑」、「現代美術家名簿」、「博物館及美術館」、「学校と研究所」、「美術団体」、「展覧会場」、「美術材料店」、「美術書肆」、「美術写真及製版所」
82	絵日記　昭和五年　第一巻	富安道義	昭和5年（1930年）1月～9月19日	ペン　和綴じ本　四ツ目綴じ	16.0×11.6×0.8cm	表紙題箋：昭和五年　絵日記　第一巻　扉：昭和五年　絵日記　第一巻　1930	1月1日～9月19日。内容：
83	絵日記　昭和六年	富安道義	昭和6年（1931年）1月～12月	ペン　洋装本　中央美術社出版美術日記	18.3×12.8×3.1cm	表紙：表題等なし　背表紙：昭和六年　美術日記　扉：美術日記　昭和六年　中央美術社出版　奥付：美術日記　昭和六年版　昭和五年十月二十二日発行　編纂者　石井柏亭　発行者　湧波吉三郎　発行者　中央美術社	1月1日～12月30日。内容：琉球の絵を描く、『庭園と風景』、「現代美術家の言葉」、『能楽古面集』、『PHOTOGRAMS OF THE YEAR』、「福岡市図書館主催管内郷土過去現代文献展覧会」、『庭を造る人の為めに』、『第五回日本パステル画会小品展覧会目録』、『浮世絵大家集成喜多川歌麿編』、石橋美三郎氏来訪（3月23日）、『アメデホ・モヂリアーニ』、『太平洋画会展覧会作品図録』、大牟田公会堂に於ける神樹会を見に行く、瀬高下庄小学校に於ける石橋美三郎の個展を観る（5月28日）、『第十八回日本水彩画会展覧会目録』、間所一郎氏多々羅氏の紹介にて来宅同氏作品二点を購入する、柳河高等小学校に於ける龍清六氏の柳河風景画展覧会を見る（7月11日）、住宅の平面図を作る、『裸体礼賛』、『ATERIE』、『日本パステル画会会報』、『美術日記附録美術年鑑』
84	絵日記　昭和七年	富安道義	昭和7年（1932年）1月～12月	ペン　洋装本　第一書房刊　自由日記	21.0×16.0×3.4cm	表紙：表題等なし　背表紙：表題等なし　扉：自由日記　我が生活より　東京第一書房刊　扉後頁：昭和七年　絵日記　富安路葭　奥付：第一書房　自由日記　昭和六年十二月五日発行　刊行者　長谷川巳之吉　刊行所　第一書房　箱あり　21.8×16.4×4.1cm　表：第一書房　自由日記　背：第一書房　自由日記	1月1日～12月31日。内容：『PHOTOGRAMS OF THE YEAR』、『浮世絵芸術創刊号』、『日本玩具史』、福岡へいき図書館に於ける「浮世絵」の展覧会を観る『浮世絵標準画集写楽』、『小型映画の知識』、『日本画の鑑賞』、『五室以内の住宅設計』、外山卯三郎『洋画新研究モチーフの研究』、『現代の素描研究』、『春陽会作品集』、『第十九回日本水彩画会展覧会目録』、『矢崎千代二南米作品解説』（7月19日）、『西田武雄デッサン集』、石橋美三郎君作品を持ちて来宅、立花文子様のパステル画を八点女学校の展覧会へ出品する、女学校に於ける石橋美三郎君の作品展覧会見に行く、望月省三・松村翼洋画展覧会2点の作品を買い求める、石橋美三郎氏揮毫の肖像画像出来る、『小型映画の知識』、立花文子、『みづゑ』、富安道義印鑑証明書

富安道義関係史料調査目録

	史料名	筆者	年月日	品質・形状	寸法（縦×横×厚）	銘文・他	内容
85	絵日記　昭和八年	富安道義	昭和8年（1933年）1月～12月	ペン　洋装本　アトリエ社刊　新美術日記	19.2×23.8×2.8㎝	表紙：1933 ATELIER-SHA　背表紙：昭和八年　新美術日記　1933　扉前：昭和八年　扉：1933　新美術日記　東京　アトリエ社刊行　奥付：新美術日記　編輯兼発行人　北原義雄　発行所　アトリエ社	1月1日～12月31日。内容：「美術家スナップ集」、パステル2点を日本水彩画展に出品する、『二十周年記念日本水彩画会展覧会目録』、『独立美術』、『西域南蛮美術東漸史』、立花文子、『シネ一コダック撮影心得』、『日本山岳会山日記』、『登山』、日本パステル画会柳河支部第1回パステル写生会、富安道義撮影「水郷の柳河」、『十六ミリの第一歩』、水郷の柳河第二、矢崎千代二『南米絵の旅』（8月4日）、『世界性的漫画大観』、富安道義のアトリエにて赤城泰舒の作品15点余を陳列、『LE SALON 1933』、第8回日本パステル画会パステル展、上野に帝展を見る、「柳河パステル画会規」、第1回柳河パステル画会パステル画展覧会、「附録・美術要録」
86	絵日記　昭和九年	富安道義	昭和9年（1934年）1月～12月	ペン　洋装本　第一書房刊　自由日記	21.0×16.0×3.7㎝	表紙：表題等なし　背表紙：HEURES DE MA VIE　扉：自由日記　我が生活より　東京第一書房刊　扉後頁：昭和九年　絵日記　富安路葭　奥付：第一書房自由日記　昭和八年十二月一日発行　刊行者　長谷川巳之吉　刊行所　第一書房　箱あり　21.7×16.8×4.3㎝　表：第一書房　自由日記　昭和九年版　背：S9　自由日記	1月1日～12月31日。内容：映画「水郷の柳河」の字幕を製作する、『世界文化史大□』、『大津絵』、『仏像図鑑』、『日本南画史』、『PHOTOGRAMS OF THE YEAR』、『水郷柳河第四輯』、柳河パステル画会二月例会、八幡の貯水池を見物、『第二十一回日本水彩画会展覧会目録』、『現代住宅の外装』、九州パステル画会第2回パステル画展覧会、小杉放庵『草画随筆』、太田三郎『裸体の習俗とその芸術』、富安道義撮影映画「九州アルプス久住山と久住高原の景観　徳富蘇峰先生行遊記念」、矢崎千代二先生パステル画展覧会（5月26日）、瀬高の石橋美三郎氏の個展を見る、『挿絵の描き方』、『LE SALON 1934』、エルモ映写機購入、古賀春江の遺作集送り来る、『美術』、富安道義撮影「日本アルプス」、竹田遺墨展覧会、『帝国美術院第十五回展覧会集』、アトリエで近作の絵と映画を展観、『本多錦吉郎』、アトリエでパステル画会の静物写生会を開く、山田隆憲、『サクラグラフ映画目録』、黒田重太郎『洋画鑑賞十二講』
87	絵日記　昭和十年	富安道義	昭和10年（1935年）1月～12月	ペン　洋装本　三省堂版自由日記	20.8×16.3×3.4㎝	表紙：表題等なし　背表紙：DIARY SASEIDO　扉：昭和拾年　絵日記　富安路葭　MT　奥付：自由日記豪華版　昭和九年十月五日発行　編者　三省堂編纂所　発行兼印刷者　三省堂　箱あり　21.5×16.6×3.6㎝　表：自由日記　一九三五年　三省堂版　背：昭和十年　S10　一九三五年　自由日記　三省堂版	1月1日～12月31日。内容：第3回九州パステル画会パステル画展覧会、柳河郵便局の組織昇格に伴い同郵便局長としての辞職願を出す（1月20日）、『若葉』、『ART REVIEW』、『わが山山』、『PHOTOGRAMS OF THE YEAR』、『温泉』、『最新建築造園大観』、日本温泉倶楽部会員証、逓信省より柳河郵便局長依願免官の辞令届く、林倭衛『油絵伯人展覧会出品目録』、『第一回西人社美術展覧会目録』、『朝鮮旅行案内記』、『日本趣味』、郷土社主催第1回洋画展、『寺内萬次郎画集』、『標準色彩図集』、「水郷の柳河」の姉妹編「四季の柳河」の編輯、溝江勘二画会の件で相談に来宅、国勢調査申告書
88	絵日記　昭和十一年	富安道義	昭和11年（1936年）1月～12月	ペン　洋装本　第一書房刊　自由日記	21.0×16.0×3.6㎝	表紙：表題等なし　背表紙　HEURES DE MA VIE　扉：自由日記　我が生活より　東京第一書房刊　奥付：第一書房自由日記　昭和九（ママ）年十二月一日発行　刊行者　長谷川巳之吉　刊行所　第一書房　箱あり　21.5×16.3×4.2㎝　表：第一書房　自由日記　背：S11　昭和十一年　第一書房自由日記	1月1日～12月31日。内容：『日本水彩画会展覧会目録』、『芸術の宣伝に及ぼす効果と実際』、さくら小型映画協会に入会、『浮世絵界』、『オリエンタルシネマ』、『中流住宅設計図』、九州大学農科臨時大会にて自作映画「柳河の庭園」を映写、別府の購入予定地に建設すべき住宅の平面図を製作、『さくらシネマ』、『筑前王塚古墳』、『みづゑ二科展号』、全日本パステル画展覧会、『第二十三回二科美術展覧会目録』、『柳河と柳河人』、神樹会洋画展覧会、別府に行き住宅新築場を見に行く
89	絵日記　昭和十二年	富安道義	昭和12年（1937年）1月～12月	ペン　洋装本　第一書房刊　自由日記	21.0×15.8×3.7㎝	表紙：表題等なし　背表紙：HEURES DE MA VIE　扉：自由日記　我が生活より　扉後頁：昭和拾弐年　富安道義　五十一歳　奥付：第一書房自由日記　昭和十一年十二月一日発行　刊行者　長谷川巳吉　刊行所　第一書房　箱あり　21.8×16.8×4.1㎝　表：第一書房　自由日記　背：第一書房自由日記	1月1日～12月31日。内容：柳河を立ちて別府の新住宅へ行く（2月7日）、『庭石と石組』、『茶室と茶庭』、『美術』、『岩村透と近代美術』、『石川寅治画集』、住宅建築費
90	絵日記　昭和十三年	富安道義	昭和13年（1938年）1月～12月	ペン　洋装本　三省堂　自由日記	20.8×16.0×3.3㎝	表紙：表題等なし　背表紙：DIARY SANSEIDO　扉：自由日記　三省堂　扉後頁：昭和拾参年　1938　富安道義　五十二歳　奥付：昭和十二年十月五日発行　編者　三省堂編輯所　発行兼印刷者　三省堂　箱あり　21.4×16.7×3.5㎝　表：1938　自由日記　三省堂　背：S13　自由日記　※誤撮影のため2025年4月2日（水）撮影	1月1日～12月31日。内容：富安道義の春の浦の画売約済みとなる、『ATERIE』、『黒田清輝』、『美術』、『25周年記念日本水彩画会展覧会目録』、『寺内萬次郎画集』、『大分県美術協会会報』、第5回九州パステル画会展覧会

富安道義関係史料調査目録

	史料名	筆者	年月日	品質・形状	寸法（縦×横×厚）	銘文・他	内容
91	絵日記　昭和十四年	富安道義	昭和14年（1939年）1月～12月	ペン　洋装本　三省堂　自由日記	20.6×15.8×3.3㎝	表紙：表題等なし　背表紙：VIDE COR TUUM SANSEIDO　扉：自由日記　三省堂　扉後頁：紀元二千五百九十九年　昭和拾四年　富安道好　1939　五十三歳　奥付：昭和十三年十月五日発行　編者　三省堂編輯所　発行者　三省堂　箱あり　21.3×16.3×3.5㎝　表：1939　自由日記　三省堂　背：1939　S14　自由日記	1月1日～12月31日。内容：第14回日本パステル画会展、矢崎千代二先生春翠荘清遊記念映画（6月5日）、『国立公園洋画集』、第7回九州パステル画会展覧会
92	絵日記　昭和十五年	富安道義	昭和15年（1940年）1月～12月	ペン　洋装本　三省堂　自由日記	20.4×15.7×3.3㎝	表紙：表題等なし　背表紙：VIDE COR TUUM SANSEIDO　扉：自由日記　三省堂　扉後頁：昭和十五年紀元二千六百年　1940　富安道義　五十四歳　奥付：昭和十四年十月五日発行　編者　三省堂編輯所　発行者　三省堂　箱あり　21.2×16.3×3.7㎝　表：2600　自由日記　三省堂　背：S15　2600　自由日記	1月1日～12月31日。内容：『光風会展覧会出品目録』、『造形芸術』、『洋画及び洋画家』、『新制作派』、児島喜久雄『美術概論』、『第二十七回二科美術展覧会目録』、佐賀県美術展覧会、第8回九州パステル画会展覧会
93	絵日記　昭和十六年	富安道義	昭和16年（1941年）1月～12月	ペン　洋装本　三省堂　自由日記	20.4×16.0×2.7㎝	表紙：表題等なし　背表紙：VIDE COR TUUM　扉：自由日記　扉後頁：皇紀弐千六百一年　昭和拾六年　1941　富安道義　五十五歳　MT　奥付：自由日記特製版　昭和十五年十一月五日発行　編者　三省堂編輯所　発行者　三省堂　箱あり　21.1×16.6×2.9㎝　表：2601　自由日記　三省堂　背：S16　昭和16年　自由日記　三省堂	1月1日～12月31日。内容：『第十八回光風会展覧会出品目録』、『日本水彩展目録』、『造形芸術』、『新美術』、『国民美術』、『歌麿全集』、第8回大分県美術協会展覧会、『琉球の文化』、『青楓随筆』、『画論』、庭園工事に従事する、今朝未明英米と開戦する（12月8日）
94	絵日記　昭和十七年	富安道義	昭和17年（1942年）1月～12月	ペン　洋装本　三省堂　自由日記	21.6×15.6×2.9㎝	表紙：表題等なし　背表紙：VIDE COR TUUM　扉：昭和十七年　自由日記　扉後頁：昭和十七年　紀元弐千六百弐年　富安路葭　MT　五六歳　奥付：自由日記特製版　昭和十六年十一月六日発行　編者　三省堂編輯所　発行者　三省堂　箱あり　21.6×15.6×2.9㎝　表：自由日記　三省堂　背：S17　2602　自由日記　三省堂版	1月1日～12月31日。内容：第9回九州パステル画会展覧会、石井柏亭『西洋絵画史』、『造形芸術』、創人社第1回洋画展覧会、モナリザの失踪、『春陽会画集』、『温泉』、『庭園』、『新美術』、柳河富安本家平面図・改造案、昭和16年度税金
95	絵日記　昭和十八年	富安道義	昭和18年（1943年）1月～11月17日	ペン　洋装本　三省堂　自由日記	21.6×15.6×2.9㎝	表紙：表題等なし　背表紙：剥　扉：自由日記　扉後頁：昭和拾八年日記　其ノ壱　富安路葭　扉後頁：皇紀弐千六百参年　昭和十八年　富安路葭　MT　奥付：自由日記　昭和十七年十一月五日発行　編者　三省堂編輯所　発行者　三省堂　※1月1日～11月17日まで	1月1日～11月17日。内容：北原白秋『水の構図』、川路柳紅『美の典型』、『日本庭園史話』、映画「日本アルプス」映写、森口多里『美術』、『芸用人体解剖図譜』、『日本上代の彫刻』、『浮世絵の研究』
96	絵日記　昭和十九年	富安道義	昭和19年（1944年）1月22日～9月27日	ペン　洋装本　三省堂　「随想」ノート	21.5×15.7×1.6㎝	表紙：随想　背表紙：S19　随　扉：随想　扉後頁：紀元弐千六百四年　絵日記　昭和拾九年　富安路葭　MT　奥付：昭和十七年十一月五日　初版発行　編者　三省堂編輯所　発行者　三省堂　※1月22日～9月27日	1月22日～9月27日。内容：
97	絵日記　昭和十九年～昭和二十一年	富安道義	昭和19年（1944年）10月～昭和21年（1946）1月	ペン　洋装本	19.8×13.8×1.8㎝	表紙：CHOICE DIARY　背表紙：CHOICE DIARY　扉：Choice Diary　扉後頁：明治以来七十八年　大正以来三十四年　皇紀弐千六百〇五年　昭和二十年　絵日記　2605　富安路葭　1945　MT　五十九歳　奥付：なし　※昭和19年10月1日～昭和21年1月31日まで	昭和19年10月1日～21年1月31日。内容：大牟田の空襲（昭和20年6月20日）、正午ラジオにて重要放送（8月15日）

富安道義関係史料調査目録

	史料名	筆者	年月日	品質・形状	寸法（縦×横×厚）	銘文・他	内容
98	絵日記　昭和二十一年～昭和二十二年	富安道義	昭和21年（1946年）2月～昭和22年（1947）12月28日	ペン　洋装本　金文堂自由日記帳	18.3×13.1×1.1cm	表紙：FREE-HAND DIARY　背表紙：自由日記　扉：自由日記　昭和二十一年　昭和二十二年　金文堂版　富安道義　60歳-61歳　奥付：昭和二十年十二月二十日発行　編集　金文堂出版部　発行所　金文堂　※昭和21年2月1日～昭和22年12月28日ま	昭和21年2月1日～12月28日。内容：
99	絵日記　昭和二十三年	富安道義	昭和23年（1948年）1月～12月	ペン　洋装本　日記帳	18.3×14.0×2.8cm	表紙：表題等なし　背表紙：日記 扉：日記 扉後頁：昭和二十三年一月　富安道義　六十三歳 奥付：なし	1月1日～12月31日。内容：鉄輪線バス開通
100	絵日記　昭和二十四年	富安道義	昭和24年（1949年）1月～12月	ペン　洋装本　日記帳	18.4×13.4×1.5cm	表紙：表題等なし　背表紙：備忘録　扉：備忘日記　1949　昭和二十四年　富安道義　MT　六十二歳　奥付：なし	1月1日～12月31日。内容：
101	絵日記　昭和二十五年	富安道義	昭和25年（1950年）1月～12月	ペン　洋装本　自由日記帳	18.5×13.4×1.8cm	表紙：自由日記　背表紙：自由日記　HOMER　扉：自由日記　HOME　扉後頁：昭和二十五年　絵日記　1950　富安道義　MT　六十二歳　奥付：なし	1月1日～12月31日。内容：洋画傑作展、大分県美展、『芸用解剖図集』、別府観光美展、イタリー名画複製品展、『春陽会随筆五人』
102	絵日記　昭和二十六年	富安道義	昭和26年（1951年）1月～11月15日	ペン　洋装本　新協出版社発行日記帳	18.7×13.2×1.7cm	表紙：表題等なし　背表紙：自由日記　新協出版社　扉：自由日記　新協出版社　扉後頁：1951年　昭和弐拾六年　上巻（一月一日より十月三十一日まで）　富安道義　六十三歳　奥付：昭和二十五年十一月十日発行　編集者　鷹取隆資　発行者　新協出版社　※昭和26年1月1日～11月15日、10月11日より絵はなし。	1月1日～11月15日。内容：『ホトトギス』、『美術手帖近代絵画50年』、日本文学者筆蹟展覧会、第1回彩友会展、『近代美術事典』、「別府名所図会」、『CAMERA臨時増刊現代フランスヌード傑作集』、『CAMERA FAN 世界ヌード写真集』、世界美術展、『これからの庭の造り方』、『四季の庭園』、総合展覧会、日本現代美術展覧会
103	絵日記　昭和二十七年	富安道義	昭和27年（1952年）1月～12月	ペン　洋装本　育英出版発行日記帳	18.7×13.7×1.9cm	表紙：Diary　背表紙：自由日記　育英出版社　扉：自由日記　育英出版　扉後頁：1952　昭和二十七年　絵日記　富安道義　六十六歳　六十四歳　奥付：昭和二十六年十二月五日発行　編者　育英出版編集部　発行所　育英出版株式会社	1月1日～12月31日。内容：新制作家協会展覧会
104	絵日記　昭和二十八年	富安道義	昭和28年（1953年）1月～12月	ペン　洋装本　育英出版発行日記帳	18.6×14.0×2.3cm	表紙：自由日記　背表紙：自由日記　育英版　扉：自由日記　1953　育英版　扉後頁：1953　昭和二十八年癸巳年　富安道義　六十五歳（六十七）　奥付：昭和二十七年十二月五日発行　編者　育英出版編集部　発行所　育英出版株式会社	1月1日～12月31日。内容：『馬酔木』、『高浜虚子』、『ホトトギス』、『CAMERA臨時増刊現代フランスヌード傑作集』、大分県展
105	絵日記　昭和二十九年	富安道義	昭和29年（1954年）1月～12月	ペン　洋装本　積善館発行日記帳	18.7×13.5×2.0cm	表紙：1954　背表紙：自由日記　昭和二十九年　積善館発行　扉：自由日記　昭和二十九年　積善館刊　奥付：自由日記　昭和二十八年十月十日発行　編集兼発行者　積善社　発行所　積善社　箱あり　19.6×14.2×2.2cm　表紙：自由日記　1954　積善館刊　背表紙：S29　自由日記　一九五四　積善館刊	1月1日～12月31日。内容：日展、富士男東京工大合格、『馬酔木』、後藤真吉個展、『芸術新潮』、『大法輪』
106	絵日記　昭和三十年	富安道義	昭和30年（1955年）1月～12月	ペン　洋装本　育英社発行日記帳	18.7×13.7×2.3cm	表紙：表題等なし　背表紙：自由日記　育英版　扉：自由日記　育英版　扉後頁：昭和三十年　1955. 2615. 乙未　富安道義　六十七歳　奥付：自由日記　昭和二十九年十二月五日発行　編集　育英版日記編集部　発行所　育英版日記株式会社	1月1日～12月31日。内容：『大法輪』、大分県展、知事へパステル画2枚進呈、『馬酔木』、周遊券にて大阪神奈川東京福井へ旅行、国際展、みづゑ協会展、『大法輪』、倉敷大原美術館、倉敷民芸館

富安道義関係史料調査目録

	史料名	筆者	年月日	品質・形状	寸法（縦×横×厚）	銘文・他	内容
107	絵日記　昭和三十二年	富安道義	昭和32年（1957年）1月～12月	ペン　洋装本　高橋商店発行日記帳	18.8×13.8×2.2㎝	表紙：1957　背表紙：自由新日記　昭和32年　高橋商店　扉：自由新日記　1957　高橋商店　扉後頁：昭和三十二年　絵日記　1957 路葭　富安道義　七十一歳　満七十歳　奥付：自由新日記　昭和三十一年十月二十日発行 発行所　株式会社高橋商店	1月1日～12月31日。内容：チャーチル会例会、三代美展、富安道義宛立花和雄電報「立花鑑徳死去（2月3日）」、定期預金10万円をなす、関西汽船の配当金届く、周遊券にて神戸に旅行、『アトリエ女の描き方』、『馬酔木年刊句集』、『大法輪』、水彩画協会展、岩尾秀樹個展、チャーチル会展、松村三冬小品展、大分県美展
108	絵日記　昭和三十三年	富安道義	昭和33年（1958年）1月～12月	ペン　洋装本　高橋商店発行日記帳	17.8×12.8×2.2㎝	表紙：表題等なし　背表紙：自由新日記　高橋商店　扉：自由新日記　高橋商店　扉後頁：昭和三拾参年　1958 路葭　富安道義　七十一歳　奥付：自由新日記　昭和32年11月20日発行　編集　高橋商店編集部　発行所　株式会社高橋商店	1月1日～12月31日。内容：二科展、『大法輪』、俳句作品、『アトリエ』、大京美術展覧会、『別冊アトリエ動くヌード』、『野火』、『馬酔木』、『芸林』、大分県水彩画協会展、第2回チャーチル会別府展、大分県美展、『日本カメラ臨時増刊新作ヌードフォト』、『日本の灯籠』、馬酔木12月句会を富安道義宅で開く
109	絵日記　昭和三十四年	富安道義	昭和34年（1959年）1月～12月	ペン　洋装本　高橋商店発行日記帳	17.9×12.8×2.3㎝	表紙：表題等なし　背表紙：自由新日記　高橋商店　扉：自由新日記　高橋商店　扉後頁：昭和三十四年　皇紀二千六百十九年　西暦千九百五十年　亥年　絵日記　富安道義　七十二歳　奥付：自由新日記　昭和33年11月20日発行　編集　高橋商店編集部　発行所　株式会社高橋商店	1月1日～12月31日。内容：『大法輪』、第3回大京美術展、京都諸家日本画展、竹久夢二遺作展、皇太子殿下御成婚（4月10日）、独立美術展、大分チャーチル会展、大分県美展、井上長二郎展、別府市展、大分県水彩画展、別府チャーチル会展、第24回大分県美展、岩尾秀樹個展
110	絵日記　昭和三十五年	富安道義	昭和35年（1960年）1月～6月23日	ペン　洋装本　高橋商店発行日記帳	18.0×13.3×2.6㎝	表紙：表題等なし　背表紙：自由新日記　高橋商店　扉：自由新日記　高橋商店　扉後頁：昭和卅五年　皇紀二六二〇年　西暦一九六〇年　庚子　富安道義　明治二十年八月十二日生　五黄　七十三歳　奥付：自由新日記　発行年月日なし　編集　高橋商店編集部　発行所　株式会社高橋商店　カバーあり。　表：自由新日記　1960　高橋商店　背：自由新日記　昭和35年　高橋商店　※6月25日（土）の頁に他の筆跡で「6/29死亡」の書き込みあり。	1月1日～6月23日。内容：『大法輪』、第3回大京美術院展、第5回チャーチル会別府展
111	絵日記　昭和二十六年、富安道義年表	富安道義	昭和26年（1951年）11月16日～12月31日・昭和31年（1956年）・昭和35年（1960年）	ペン　洋装本　新興出版社発行日記帳（昭和27年版）	18.6×13.7×1.9㎝	表紙：趣味の自由日記　背表紙：趣味の自由日記　新興出版　扉：趣味の自由日記　株式会社新興出版　奥付：一九五二年　自由日記　昭和二十六年九月十五日発行　編集兼発行者　新興出版社　発行所　新興出版社　カバーあり。　表：趣味の自由日記　その日その日　1952　背：趣味の自由日記　株式会社新興出版社　※日記：昭和26年（1951年）11月16日～12月31日　富安道義年表：明治20年～昭和35年　※富安道義の自筆、昭和35年（1960）の書き込みか？　備考：絵1枚附属。日記本体とカバーの間にあり。　表：女神像　金彩・紙（黒）　書き込み：7/JULY　裏：裸体女性像　ペン・紙　書き込み：欠糖親音　1956.7.1　MT　16.6×10.7㎝	絵日記（昭和26年11月16日～12月31日）／年譜（明治20年～昭和35年）／絵（昭和31年7月1日）。内容：「家族のこと」、「富安道義年表」